

## 組織の改正(ENEOSセルテック 横浜開発センターの設置)について

記者各位

当社(社長:西尾 進路)および当社が三洋電機株式会社と合併で設立した株式会社ENEOSセルテック(社長:一色誠一以下、ENEOSセルテック)は、下記のとおり組織の一部を改正しますので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 改正内容

当社FC・ソーラー事業部FCサポートグループを2009年6月30日限りで廃止する。

ENEOSセルテックに、2009年7月1日付で横浜開発センターを設置する。

#### 2. 理由

エネファーム(家庭用燃料電池システム)の販売開始に伴い、従来、FCサポートグループ(所在地:当社横浜製造所内)、中央技術研究所およびENEOSセルテック(所在地:群馬県邑楽郡大泉町)が行っていた家庭用燃料電池の研究・開発・生産・実証試験・メンテナンスに関する業務体制について、当社横浜製造所内にENEOSセルテック横浜開発センターを設置のうえ、業務運営の効率化の観点から以下のとおり見直しを行うものです。

### <業務体制>

業務内容	改正前	改正後
研究(要素研究)	中央技術研究所 ENEOSセルテック(大泉)	中央技術研究所
開発(試作機開発/検証)	FCサポートグループ 中央技術研究所 ENEOSセルテック(大泉)	ENEOSセルテック (横浜開発センター)
生産(量産機開発/検証)	FCサポートグループ ENEOSセルテック(大泉)	ENEOSセルテック(大泉)
実証試験、メンテナンス	FCサポートグループ ENEOSセルテック(大泉)	ENEOSセルテック (横浜開発センター)

以上